

# きんもうくおあっこたいじず 金毛九尾悪狐退治の図

●所在地／双海町高岸本郷 三島神社 ●所有者／三島神社

この扁額は縦 164cm、横 228cm であり、和紙に絵を描き、襖障子のようになっている。色彩は退色していない。

作者の森寛齋は文化 11 年（1814）毛利藩士石田伝内の子として長州（山口県）萩に生まれた。画風は森派とも名乗ったが丸山派で、名は公肅、字は子容、別に晩山の号がある。晩年多くの共進会や展覧会に出品して公認されている。近隣にも青年期の作品がみられる。

天保 8 年（1837）に三島神社の絵馬として奉納されたものである。

